

平安時代①

794年 - 1185年

人物

桓武天皇（長岡京→平安京）

坂上田村麻呂（最初の征夷大將軍）

最澄（天台宗 比叡山に延暦寺）

空海（真言宗 高野山に金剛峯寺）

菅原道真（894年遣唐使廃止）

藤原道長（摂関政治をはじめる）

重要事項

摂関政治（摂政や関白が中心となった政治）

摂政と関白

天皇が幼い場合代わりに政治を行う

成長した天皇を補佐する

国風文化

頻出記述問題

日本の風土や生活にあった文化

平等院鳳凰堂（極楽浄土の姿を表した建物）

仮名文字（漢字を変形させて日本語を表す）

古今和歌集（紀貫之）

枕草子（清少納言）

源氏物語（紫式部）

藤原氏

娘を天皇のきさきにし生まれた孫たちを天皇にし大きな力をにぎった。

藤原道長がよんだ歌

藤原道長がよんだ歌

この世をば
わが世とぞ思う
望月の欠けたることも
なしと思へば

この世は私のための世界のように思える。まるで満月の欠けたところのないように、満ち足りた思いがするのだから。

この世は自分のためにある！！
満月のように自分には欠けている
所なんてない！！自分は完璧だ！